

臨床研究に関する公開情報

令和元年9月17日

疫学研究とは、病気にかかることの頻度や病気の多さを調べて、その原因を明らかにする研究です。私たちは過去のカルテより得られた情報を利用して、現在まで行われた病気の診断・治療の評価を行い、より良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の疫学研究を行っています。

下記の疫学研究は、兵庫県立尼崎総合医療センター倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。当院にすでに記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たにご負担をおかけすることはありません。

また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先にご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。また下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

<概要>

研究課題名：「心房細動に対するカテーテルアブレーション周術期に発症する冠攣縮性狭心症の原因と予防に関する研究」

研究期間：倫理委員会承認日 から 2019年12月31日までを予定しています。

対象：2011年4月1日から2019年12月31日に（旧）兵庫県立尼崎病院、あるいは兵庫県立尼崎総合医療センターにて心房細動に対するカテーテルアブレーション治療を受けられた方で、カテーテルアブレーション治療中、もしくは治療後24時間以内に冠攣縮発作をおこされた患者さま

研究目的：カテーテルアブレーションの数が増加するに伴い、周術期に冠攣縮発作（心臓の表面を走行する比較的太い冠動脈が一過性に異常に収縮するため心筋への血流が不足する状態）がおこることが知られるようになっていますが、その発症様式やタイミング、重症度などの詳細な検討をおこないます。

方法：診療記録より臨床情報を収集します。収集する臨床情報には、年齢、性別、既往歴、内服薬などの基本情報や採血、心電図、心臓超音波検査の検査結果などがあります。研究成果は学会、および論文にて公表します。

個人情報：臨床情報は匿名化され、個人が特定できないようにして、必要な臨床データのみを収集して解析を行います。そのため、本研究に協力していただく患者さんに不利益が生じることはないと考えています。しかし、そうであっても臨床情報を本研究のために使用されたくない方は、ご連絡いただければ解析対象から除外します。

問い合わせ先：研究責任者 吉谷 和泰 〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町 2-17-77
兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科 TEL：06-6480-7000（代表） FAX：06-6480-7001